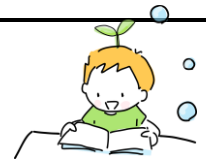


「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立生駒小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和6年11月1日～11月30日

実施内容

タイトル「生駒小学校読書月間」

生駒小学校は11月の1か月間で行っています。

図書委員会の通常活動に追加した活動を報告します。

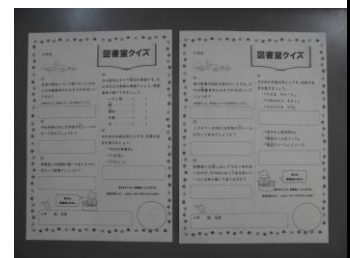
●目的

読書の楽しみを知り、本を読む習慣をつける。

●活動内容

1. 低学年の内容に合った、紙芝居・大型絵本・絵本の中で1冊を図書委員が選び、2週間の練習期間を設け、読み聞かせへ行った。

2. 学校図書館司書の先生が、1～6年生用に分けて作成した「図書室クイズラリー」を実施。



↑しおり クイズラリー5・6年生用↑

3. クイズに正解すると図書委員が作成した「しおり」を贈呈した。しおりは、読書週間標語「この一行に逢いにきた」の文字と各自が描いた絵が描かれている。

4. 「先生のおすすめの本」と題して、生駒小学校の先生方に児童へおすすめの本を書いていただき、読書への啓発とした。



↑高学年図書室

↑低学年図書室

児童生徒の様子

- ・図書室にあまり来室しない児童が、クイズラリーやしおりを楽しみに図書室へ行く姿が見られた。
- ・もらったしおりを使って本を読んでいる児童が見られた。
- ・「先生のおすすめの本」に興味を示して本をさがしている様子が見られた。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

- ・いつもの月より児童の読書冊数が増えた。
- ・上の学年用で、少し難しい本にも興味を持つようになったと話す保護者がいた。
- ・先生のおすすめの本に興味を持ち、話しかけてくれるようになった。

備考

「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立生駒南小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和6年11月5日～11月22日

実施内容

「150周年記念・南小ブックフェスタ2024」

①スタンプカード

図書委員が作成したスタンプカードに書いてある本を借り、スタンプを押してもらう。スタンプを全部集めたら、図書委員特製しおりをプレゼント。

②2024年みんなの好きな本ランキング～！！

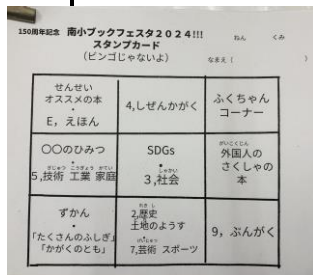
図書室前廊下に2023年4月～2024年8月までに貸出が多かった本ベスト20を掲示し、この中から好きな本を2冊選んでシールを貼ってもらい、南小図書室の人気本を可視化する。

③めざせ！！1500冊

南小創立150周年にちなんで、全校で11月の貸出冊数1500冊を目指す。（11月は2～6年生は1人3冊貸出。通常は2冊貸出）

④先生たちおすすめの本2024

先生たちに南小図書室の中から1冊ずつおすすめの本を選んでもらい、POPを書いてもらって展示、貸出する。



児童生徒の様子

①～③の取り組みは、図書委員からの意見やアイディアを元に企画、実施した。図書委員が休み時間に積極的に活動に関わり、人気本を可視化したり、創立150周年を意識した取り組みを行ったりすることで、児童が本に興味をもつきっかけになったり、図書室に足を運んだり先生や友達と本について話す機会になった。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

11月は今年度で一番貸出冊数が多くなり、2000冊に達する見込み。スタンプカードや先生たちのおすすめ本などによって、普段借りない本にも目を向けたり関心をもったりするきっかけになっている。教員もおすすめの本を選ぶために図書室に足を運んで学校司書と本について話したり、児童に本を勧めたりする機会にもなっている。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立生駒北小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和6年10月28日（月）～11月29日（金）

実施内容

「北小読書週間2024読書ビンゴ」

・図書室には、読書週間に合わせて新しい本のコーナーを作りました。ショーケースには日本と世界のむかし話(←)、カウンターには図書委員選書の本を並べました(→)。図書委員作成のPOPも掲示しました。

・期間中は禁帯本も含めて2冊借りられるようにしました。



・1、2年生には、図書の時間に新しい本の読み聞かせや紹介をしました。

◆読書ビンゴ

ビンゴカードに書かれた本を読んで全ビンゴ達成すると、図書委員作成のしおりをプレゼントします。

◆2年生：図書館見学（北分館）

◆5年生：電子図書館体験（北分館からの出前授業）

5年生全員が生駒市電子図書館にログインできるようになりました。

・図書の時間や休み時間に、ビンゴカードを見ながら本を選んで読んでいます(←)。

・5年生の出前授業では、電子図書館について説明を聞きながら、実際に自分のタブレットで電子図書館にログインしました(→)。



(←)自分が読みたい本を選んで読んだり、興味津々でいろいろな本を開いてみたりしました。

児童生徒の様子



取組後の変容

(子ども・家庭・教師)

・電子図書館体験の時間には、先生方も一緒にお話を聞いたので大変興味を持ってくださいました。今回、学校IDも取得できました。

・子ども達は「お母さんと一緒に見る」「本で借りよう」と、週末に向けてタブレットを家に持ち帰っていました。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒台小学校 ）



実施日 及び 実施期間	令和6年11月7日～11月29日
実施内容	タイトル「たくさんの本とふれあうきかいをつくろう」 図書委員が中心となって、読書週間にいろいろなイベントを行った。 - 貸出ランキング紹介 低・中・高学年ごとに貸出履歴からランキングを紹介してポスター掲示。 - ポスター作成 読書週間の宣伝ポスターを作成・掲示。 - くじ引き おみくじのように本に番号をつけ、くじで当たった番号の本を貸出。 司書がいる日の昼休みのみ2学年ずつ行う。 - 図書委員会おすすめの本の紹介放送 読書週間の間、給食中に図書委員おすすめの本の紹介を放送で行う。 (8回) - しおりの配布 図書委員がしおりを作成。休憩時間に図書室に来て本を借りた人に配布。 - 読書の木 図書室前の掲示板に、読書の葉を掲示。 読書の葉にはおすすめする本と自分の名前を書く。
児童生徒の様子	今年久しぶりに行ったくじ引きに人気が集まった。昼休みには長蛇の列ができ、どんな本が当たるかワクワクしていた。興味がない本ですぐに返す子もいたが、大半はしっかり読んでくれ、「当たった本おもしろかった」と言ってくれる子もいた。今まで出会っていなかった本の面白さに気づいてくれたと思う。
取組後の変容 (子ども・家庭・教師)	毎年しおりの配布、読書の木を楽しみにして図書室に来てくれる子どもが多い。先生もこの時期は顔を出して下さることも多く、とてもにぎわっている。ふだんは来ない子どもたちにとって、少しでもいい読書のきっかけになればと思う。

「読書週間（10/28～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒東小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和6年10月28日～11月15日

実施内容

タイトル「新しい本にチャレンジ！」

◎図書委員会活動

- ・図書委員会では、秋にちなんで紅葉や葉っぱの折り紙を作成し、図書室内に飾り付けをした。
- ・図書委員が低学年用、高学年用に分けて自分達のおすすめの本を絵と紹介文で作成した。それを見て子どもたちは積極的に借りていた。図書室のマナー等のポスターを図書委員が作成し掲示した。



◎学校司書活動

- ・二学期に入り、全校児童に本のリクエストのアンケートを取った。それをもとに新書を揃え、壁面に新書帯を使って本紹介した。
- ・通常は1週間に1冊の貸出しだが、読書週間には2冊貸出しとし、本を沢山読む機会を作った。
- ・10月、11月と児童作家さん方々の訃報が相次ぐ中、その作家のものがたりの特集を組んだ。絵本しか読まない子どもたちが、手に取り、貸出しをしていた。

◎その他

- ・地域の図書ボランティアさんが読書週間中に、図書の授業に飛び入りゲストで読み聞かせを行った。



児童生徒の様子

図書委員のおすすめの本の紹介文と絵に「絵が素敵！」と興味をもち、貸出しが増えたことが良かった。子どもたちは、読み聞かせの時に紹介した本を積極的に借りる姿が見られた。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

貸出し冊数が増えた事や図書委員さんおすすめの本の掲示物の効果もあり、おすすめの本の貸出が増えた。
保護者には、子どもが最初の頃より色々なジャンルの本を読むようになったとの話を伺った。普段あまり手に取らない、ものがたりの本を、特集を組むことで本に興味を持った子どもが増えた。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立真弓小学校 ）



実施期間

令和6年11月5日～11月25日

実施内容

タイトル「読める君へ」

通常活動に追加した活動を報告します。

◆目的

- 色々な本を読むきっかけを作る。
- 本を通して人とつながる。

◆活動内容

1. 「秋の読書週間 クイズでビンゴ」

- ①図書委員が考えた『本に関するクイズ』を図書室の机に貼る《写真1》
- ②全校児童にビンゴカードを配布
- ③ビンゴカードに書いてある番号のクイズを探してその本を読み、答える。
- ④正解したらスタンプを押し、1列揃ったら図書委員作成のしおりを贈呈
- ⑤すべてのマスが埋まったら2つ目のスペシャルなプレゼント

2. 校長先生の紹介本

- ①校長先生が以前児童に紹介した本を図書室に提供してくださった。
- ②読んだ人から校長先生宛にお手紙を書けるよう、紙と鉛筆とポストを設置
- ③投函された手紙は校長先生が回収



《写真1》



《写真2》



《写真3》

児童の様子

1. 休み時間のたびにビンゴカードと鉛筆を持って図書室に通う児童が多くみられた。
2. 「校長先生にお手紙を書く」ことを楽しんでいた。読んだから書く子はもちろん、書きたいから読む子もいた。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

「クイズでビンゴ」でクイズが出題された本やそのシリーズを、取組後にも手に取って読む児童がいた。また、自分の読んだ本からクイズを出し合っていて楽しんでいる。校長先生のように、おすすめの本を友達に紹介したり、おもしろかったところを友達に話したりする児童もいた。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立俵口小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和6年10月28日～11月8日

「ブックおみくじで新たな本の出会いを」



実施内容

◇今年の俵口小学校の読書週間では、2冊貸出と共に、図書委員さんが企画、準備、運営する「ブックおみくじ」を開催しました。

本を返却したら、おみくじが引けて、そのクジの内容により、ポイントがたまっていきます。また、ひいたクジに紹介されている「ラッキーブック」を借りるとプラス10点追加します。1日1回だけの挑戦ですが、すぐに100ポイントためる児童も出てきました。がんばった児童には景品として俵口小学校のマスコットキャラクター「たわらん」がついた特性しおりがプレゼントされます。

1年生から6年生まで朝休みから挑戦する児童で、図書室は大盛況でした。当番の図書委員だけでは足りなくて、ほかの曜日の図書委員も自ら来て、低学年に説明したり、本を探してあげたりしてお互いに手伝っていました。

◇読書クラブの児童がおすすめの本のポップを作成してくれました。

児童生徒の様子

朝休みから図書室の前に並んで待つ児童がたくさんいました。ちょうど新刊の入荷も重なり、競い合うように本を探して借りていってくれました。事前に、「ブックおみくじ」のやり方のビデオを図書委員で作成して全クラスで見てもらいました。子どもたち



取組後の変容
(子ども・家庭・
教師)

おみくじを引くドキドキと新たな本と出会うドキドキが重なればと思い企画しましたが、ラッキーブックの選書もよかったのか思った以上にどんどん紹介している本を借りていました。図書委員もこの機会に団結してくれたと思います。各家庭へ図書室だよりの臨時増刊号も配布して、うち読も進めました。これをきっかけに読む楽しみが増えればと思います。

「読書週間（10/27～11/9）の取組

学校名（ 生駒市立鹿ノ台小学校 ）



実施期間

令和6年11月7日～11月21日

「読書おみくじ」

おみくじに「絵本」「昔話」「シートン動物記」「4類の本」の本などが書かれていて、引いたカードの本を借りる。1冊借りると図書委員にスタンプを押してもらう。



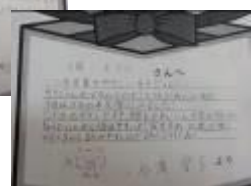
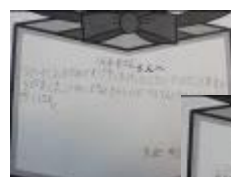
「先生のお気に入りの本」

先生のお気に入りの一冊を図書室前廊下の掲示板に並べた。子どもの頃に読んでもらった本や、時々読み返している本などエピソードも掲示した。



「友だちに贈る一冊」

クラスの友達のために図書室の本を選んだ。相手の好きなことや、日頃の会話などから、どんな本が良いか考えて友達にぴったりの本を選んで一言メッセージを添えて渡す。



児童生徒の様子

読書おみくじでは、本のジャンルをたくさん用意したので、どこにどんな本があるのか、じっくりと探していた。先生のお気に入りの本は、先生たちのエピソードも興味深く読み、紹介されている本を借りる子どもがいた。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

本のおみくじは子どもにとっては、取り組みやすく、普段図書室を利用しない子どもも利用する機会が少し増えた。友だちに贈る一冊では、相手のために一生懸命本を選んでいる姿がみられ、友達のことを知ろうとする良い機会となった。また、どの子もメッセージを嬉しそうにじっくりと読んでいて、温かい雰囲気となった。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立桜ヶ丘小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和6年10月30日（水）～11月29日（金）

実施内容

タイトル「読書の秋キャンペーン2024」



◆「読書の秋キャンペーン」6学年6色の葉っぱカードに、自分の好きな本を書いてもらいました。先生も参加していただきました。全校児童のカードを、図書室横の掲示板に掲示しました。図書室には新しい本のコーナーを作り、期間中は禁帯本も含めて2冊借りられるようにしました。

◆「ビブリオバトル」（←）4～6年生の希望者がバトラーとなって、中学年向け・高学年向けのビブリオバトルを行いました。クラスの友達、担任の先生も観戦者となって本との出会いの場となりました。

◆「図書ビンゴ」（←）初級・中級・上級のビンゴを作りました。2ビンゴで図書委員作成のしおり、全ビンゴでブックカバーをプレゼントしました。

◆「本おみくじ」カウンターにおみくじの箱を置きました。

◆「図書委員のお仕事体験」1～3年生の図書の時間に、図書委員のお仕事体験をしました。カウンターで貸出と返却の仕事をしました。



児童生徒の様子

・いつもは貸出禁止の人気本が借りられるのとビンゴで、休み時間には行列ができました（←）。

・ビンゴのしおりやブックカバーを励みに、いろいろな本を読んでいました。

・カウンターの仕事も楽しそうに一生懸命取り組んでいました。

・ビブリオバトルのバトラーは上手に本の紹介をして、観戦者もしっかり聞いて楽しみました。紹介された本のシリーズがたくさん貸し出されました。



取組後の変容

（子ども・家庭・教師）

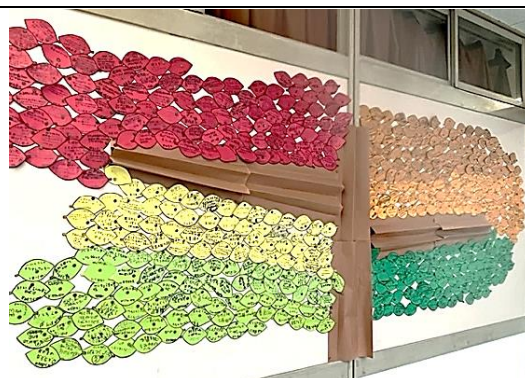


・「読書の秋キャンペーン」の葉っぱカードが掲示されると、自分や友だちのカードを見つけて読んでいました（←）。

・11月の貸出数は前月のほぼ2倍でした。

・取組後にロイロノートでアンケートを取ると、半数近くの子どもがい

つもよりたくさん本を借りたと回答していました。冬休みの3冊貸出も楽しみにしています。ビンゴがとても楽しかったようで、本を借りるきっかけになっていました。あったらいいなと思うイベントという質問には、いろいろなアイデアが出てきたので、次の活動につなげます。



【備考】期間中に保幼少交流の日があり、桜ヶ丘幼稚園とひがし保育園の園児が図書室体験に来ました。校長先生と司書の読み聞かせの後、好きな本を読んで過ごしました。生駒市のXに投稿がありました。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立あすか野小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和6年10月27日～11月9日

実施内容

「あすか野小学校読書月間 ～先生たちによる読み聞かせ～」



毎年恒例の先生による絵本の読み聞かせ会を行いました。5年生では、学校司書による落語「平林」を披露し、SDGsの本のブックトークをしました。

図書委員会による図書クイズイベントを実施！

図書委員会の児童が、本の中からクイズを作成し、正解すると手作りしおりをプレゼントしました。1・2年生は、絵本の読み聞かせの動画をクラスで見て、クイズに答え、しおりをもらいました。



11月のめあて～読書に親しもう～

11月の全校朝会で、読書週間のお話として、校長先生おすすめの本「ヘレンケラー」の紹介がありました。学校司書からは、新しく入った本の紹介がありました。

各学級のめあて（抜粋）

- ・たくさんのジャンルの本を読んで、本の世界に入り楽しもう！
- ・本の世界にとびこみ、たくさんの種類の本の良さを伝えあおう。



生駒おはなしの会の方による読み聞かせ会

2年生が、朝の学習の時間に生駒おはなしの会の方に来ていただき、ストーリーテリングや、絵本の読み聞かせをしていただきました。

児童生徒の様子

全校朝会での校長先生のおすすめの本の紹介があった日の中休みは、紹介した「ヘレンケラー」と「サリバン先生」の本を求めて、たくさん子どもたちが図書室へ来る姿が見られました。また、図書委員会のイベントは大盛況で、図書委員会の子どもたち手作りのしおりをもらった子どもたちは、大喜びをしていました。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

先生たちによる読み聞かせ会では、担任以外の少人数の先生や専科の先生にも参加をしていただいたので、子どもたちも先生も新鮮な気持ちで読み聞かせをしたり、読み聞かせに聞き入ったりしていました。担当する先生も読み聞かせをする本について真剣に考えている姿も見られました。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組 学校名（ 生駒市立壺分小学校 ）



実施日 及び
実施期間

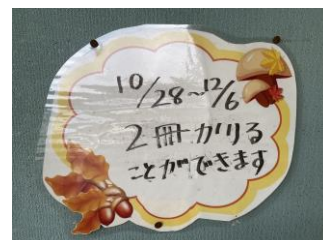
令和6年10月28日～12月6日

実施内容

タイトル「子どもの読書意欲を高める取り組み」

① 本の2冊貸し出し

10月28日～12月6日までの一か月、本の2冊貸し出しを行う。いつもよりたくさん本を借りられる機会をもつことで、子どもたちの読書の意欲を高めるねらいがある。ポスターも制作し、宣伝している。



② 読書貯金通帳

読書貯金通帳を図書委員で作成し、全校児童に配布。通帳には、読んだ本を記入し、本のおすすめ度を☆に色を塗って表していく。本を20冊記入すると、栞と交換してもらうことができる。



③ 本のリクエストポスト

図書室に置いてほしい本をリクエストすることができる「リクエストポスト」を期間中、図書室に設置した。



児童生徒の様子

読書貯金通帳の取り組みをはじめた直後から、休み時間に図書室を訪れる児童が大幅に増えた。読書貯金通帳をどんどんためることや、栞と交換してもらいたいという目標をもっている児童が多くみられ、楽しみながら読書に取り組んでいた。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

・1人2冊の貸し出しは、同じシリーズのものを借りないようにしているため、いつも読んでいる本以外にも目を向けるきっかけともなり、幅広く本を選ぶことにつながっていた。
・以前よりも、図書の本の貸し出しや図書室の利用が増え、本に触れる機会が増えたことにより、読書意欲の向上が期待できる。

「読書週間（10/27～11/9）」の取組

学校名（ 生駒市立生駒南第二小学校 ）



実施日 及び
実施期間

令和6年10月28日～11月29日

実施内容

タイトル「読書を積極的に楽しもう」

今年も、昨年度と同様に、図書委員会で計画して読書クイズを実施しました。図書室の本から、低、中、高学年それぞれにあった本を選び、そこからクイズを作成、掲示し、図書の時間や休憩時間に全校生に答えてもらうというものです。クイズは以下のように、期間中に二回、問題を変えて行いました。

＊第1回 10月28日（月）～11月8日（金）

＊第2回 11月19日（火）～11月29日（金）

クイズを考えることで図書委員が読書に親しみ、次に展示している本を読んでクイズに答えることで、全校生が読書を積極的に楽しむことができると考えました。今回も、昨年と同様に、クイズ解答者・正解者への賞品として手作りの折り紙のしおりを用意しました。



児童生徒の様子

二年目ということもあって、期間中、子どもたちは休憩時間や図書の時間にこぞって出題した本を読み、クイズの答えを考え、答えをポストに入れていました。また、賞品を楽しみにしていてくれたようでもありました。

取組後の変容
(子ども・家庭・教師)

普段図書室を利用することの少ない5、6年生も、期間中読書クイズに答えるために図書室を訪れ、本を見て帰る姿もありました。子どもたちの足を図書館に向けるきっかけになったと思います。